

赤ちゃんのためのおはなし会〇 (まるっ)

おはなし会〇では、赤ちゃん向けの絵本の読み聞かせや、わらべうたなど赤ちゃんとのふれあい遊びを行います。

赤ちゃんとお母さん、お父さんも一緒に楽しんでいただけるおはなし会です。

〈日時〉	〈場所〉
3月21日(木)	土崎図書館 2階研修室
4月18日(木)	〈対象〉
午前10:00~10:30	秋田市在住の0、1歳児とその保護者
〈定員〉先着7組	〈申込み〉
	カウンターまたは電話で受け付け

ブックスタート推進事業

〈日時〉	〈場所〉
3月7日(木)	土崎図書館 2階研修室
	〈対象〉
午前10:30~11:30	秋田市在住の4か月以上の0歳児とその保護者
午後2:00~3:00	(母子健康手帳をお持ちください。)

3・4月の行事予定

3/7	ブックスタート
3/16	朗読のつどい
3/21	おはなし会〇
4/18	おはなし会〇

おはなしの会(第1.3.4土曜)

おりがみの会(第2土曜)

対面朗読・テレフォンサービス
(毎週火・木曜)

□ 行事のある日 ■ 休館日

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

親子の絵本プラン



活用していますか？



「秋田市住宅子育てサポート事業」に該当するご家庭で、お手元にクーポン券が残っている方はいませんか？

令和5年度のクーポン券の使用期限は、

令和6年3月31日 までです。

購入にクーポン券を利用できる「親子の絵本プラン」の本は、秋田市立図書館の司書が心を込めて選んだものです。親子コーナーに見本と貸出し用を用意しているため、ぜひ実物をご覧になり本を選んでみてください。

また、クーポン券をお持ちでない方も、絵本選びで迷ったときは「親子の絵本プラン」の本を手にとってみてはいかがでしょうか。

図書館からのお願い

本を入れる袋をお持ちください

借りた本を何にも入れずにそのまま手に持ってお帰になると、うっかり落としてしまったときに汚れたり傷がついてしまったりすることがあります。また、雨や雪の日は本が濡れてシミができたり歪んだりする恐れもあります。

誰もが気持ちよく図書館を利用できるよう、借りた本を入れる袋などをご準備ください。

図書館員のつぶやき

暖かい春の訪れを感じるようになりました。春の季節に欠かせないお菓子は桜餅ではないでしょうか。市内の和菓子店では、関東風の長命寺桜餅、関西風の道明寺桜餅、それぞれ見かけます。みなさんはどちらがお好みですか。

例年より早い桜の開花を心待ちにしながら、熱いお茶と桜餅を召し上がれ。
(阿部葉)



土崎図書館 だより

令和5年度 第6号 2024年3月発行

こんなサービス知っていますか？

秋田市立図書館では様々なサービスを行っております。その中のいくつかをご紹介します。ぜひご利用ください。

0~12歳のお子さん限定

読書の記録帳

カウンターで本を借りてから児童コーナーにある専用の機械に入れると、借りた本の書名や貸出日などを印字できる通帳型の記録帳。イソップ号を除く市立図書館で発行・印字が可能です。

いつでも、どこでも利用可能

電子書籍サービス

1月31日からスタートし、現在は約3,500点の電子書籍を提供しています。利用に必要なのは、①インターネットにつながるパソコンやスマートフォンなど、②図書館利用カードとパスワードです。

電子書籍サービスのパスワードって？

秋田市立図書館のホームページでパスワードを設定している方は、そのままお使いいただけます。パスワードが分からない方は、再設定の手続きができますので図書館職員にお尋ねください。

秋田市立土崎図書館(きららとしょかん土崎図書館)

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30

Tel 845-0572 Fax 845-9912

市立図書館ホームページ

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008847/index.html>



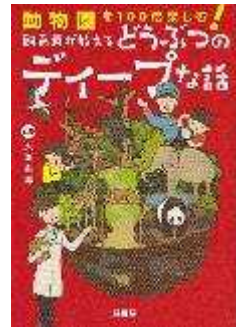
新しく入った本の紹介

担当
脇坂

飼育員が教えるどうぶつのでいぷな話
動物園を100倍楽しむ!

大淵 希郷／編著
緑書房

480.4才



老若男女を問わず誰もが楽しめるスポットといえば動物園。飼育員だからこそ知っている動物にまつわるでいぷな情報や知られざる飼育の工夫をインプットした上でいつもの動物園を訪れてみると、動物たちを見る目が変わり、これまでの何倍も楽しめること間違いなしです。

世界カフェ紀行
5分で巡る50の思い出

中央公論新社／編
中央公論新社

914.68才

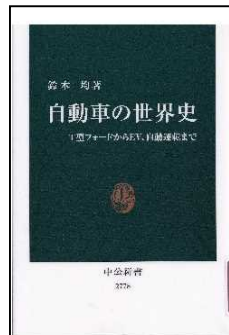


カフェの魅力は何といてもひとときの息抜きや安らぎですよね。作家など50名の各界著名人が綴る世界各地で出会ったカフェの思い出やエピソードからは、それぞれの等身大のカフェ愛や思いが薫り立ち、心に染み渡ります。お気に入りのカフェでゆったりと読み、味わいたい一冊。

自動車の世界史
T型フォードからEV、自動運転まで

鈴木 均／著
中央公論新社

537.09才



自動車産業は国の栄枯盛衰や国際関係を映し出す鏡であるという独自の視点を交え、100年以上に及ぶ世界の自動車の歴史を分かりやすくひもといています。各メーカーを代表する車や時代のエポックとなる車も多数紹介されており、自動車のもつ奥深い魅力やロマンを再発見できます。

新しく入った子どもの本

担当
近藤 紘

パンドロぼうとほっかほっカー

柴田 ケイコ／作
KADOKAWA
Eシ (低学年から)



パンドロぼうは、ある日やぎのおばあさんに孫へパンを届けてほしいと頼まれます。しかし、長い道のりの途中でパンは冷めてばさばさに…。何とかほかほかのパンを届けたい! パンドロぼうは車屋さんと一緒にパンを配達する車を作りはじめます。いったいどんな車ができるのでしょうか。

こらしめじぞう
ふらちなやつ引きうけます

村上 しいこ／著
軽部 武宏／絵
静山社
914 (中学年から)



意地悪な姉や同級生にモヤモヤしている衣央理の前に突然現れた妖怪こらしめじぞう。マナー違反や、意地悪をする不屈者を成敗してくれる良い妖怪だといふのです。軽い気持ちでこらしめてくれるようにお祈りしてみると、あれれ? 何だか大変なことに! ちょっぴり怖い妖怪の物語。

コブシメがやってきた!

高久 至／写真・文
アリス館
484.7 (低学年から)



UFOのような形で、海に住んでいる、足が10本の生き物といえば何かわかりますか? 答えは「コブシメ」。最大で体長50センチメートルにもなる大型のイカです。周囲の環境にあわせて、体の色や形を様々に変えるコブシメの魅力あふれる生態をのぞいてみましょう。

おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 知りたい! 演劇!! (担当: 小玉)

3月27日は「世界演劇の日」。国際演劇協会によって制定されたこの日は「舞台芸術を通して、平和を願う日」とされ、世界中の劇場で様々なイベントが開かれています。観るもよし、演じるもよし。そんな演劇の魅力を知る本を紹介します。

劇場ってどんなところ?

フロランス・デュカトー／文 シャンタル・ペタン／絵
西村書店 77才

古代ギリシャ・ローマ時代から行われてきた演劇。かつてはどのような劇場で劇が演じられていたのでしょうか。現代の劇場との違いや仕組み、舞台裏で働く人たちなど演劇にまつわる疑問にわかりやすいイラストで答えてくれます。さあ、あなたも劇場の扉を開いてみませんか。

演劇やろうよ!

かめおか ゆみこ／著 青弓社 770才

自分の気持ちをうまく表現できない、コミュニケーションが得意ではない…。そんな人にこそ演劇を体験してもらいたいと力説する著者。演劇とは、想像力と言葉を駆使して「なりたい自分」になれる変身の魔法なのです。

役づくり、発声、演出、脚本の書き方を網羅した「誰でも楽しんで取り組める」演劇入門書。

すべての道は役者に通ず

春日 太一／著 小学館 772才

石坂浩二、橋爪功、笑福亭鶴瓶、佐藤浩市ら日本を代表するベテラン俳優、総勢23名が自らの役者人生を語るインタビュー集。彼らが語る仕事論は、相手との向き合い方や時代の変化への対応など、私たちが日々直面する問題にも共通しているものばかり。「一人の職業人」として、人生の道しるべとなる言葉がちりばめられています。

ザ・康楽館 東北の奥に佇む明治文化の足跡

千葉 克介／著 稲 雄次／共著

R2アソシエイツ A521才

明治43(1910)年に建てられた日本最古の木造芝居小屋、康楽館。日本の古典演劇である歌舞伎にふさわしい様式を残し、現在も多くの芝居が上演されています。特に、人力で動かす直径約10mの回り舞台の仕掛けは全国でも珍しいもの。舞台裏をとらえた力強い写真は必見です!